

各 位

2007年5月23日

東洋炭素株式会社

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島 5-7-12
(コード番号：5310 東証一部)

中国山東省での合弁による特殊黒鉛製品新会社の開業について

～ グローバル展開の重点戦略拠点としてさらなる成長へ ～

東洋炭素株式会社（代表取締役社長 近藤照久）は、嘉祥正大炭素製品有限公司（董事長 趙 士平）と合弁で中国山東省に設立した「嘉祥東洋炭素有限公司」の開業式を5月21日に現地にて行い、このたび本格的な事業展開を開始いたしました。

嘉祥東洋炭素は、中国において特に成長著しい太陽電池・半導体関連用途などの高機能分野に特化した特殊黒鉛製品の製造・販売を担う戦略拠点として、嘉祥正大炭素をパートナーとして設立（当社出資比率 55%）し、開業準備ならびにプレマーケティングを進めて参りました。

今回進出した山東省周辺エリアは、同分野をはじめとする先端分野が集積しつつある注目エリアであり、豊富かつ競争力のある電力や労働力、および整備が進む高速道路網などの充実したインフラを背景として、今後のさらなる成長エリアとして大いに期待されております。当社はこれらの条件と、現地顧客および現地政府の強い要請を勘案し進出を決定し、このたびの本格事業展開に至ったものです。同社に対する現地の期待は極めて大きく、開業式には現地政府首脳をはじめ主要顧客、関係機関等の多数のご出席を賜りました。

またパートナーの嘉祥正大炭素は、中国有数のカーボン加工メーカーとして、同分野において幅広い顧客ネットワークと高い技術力を有しており、このたびの同社との連携は同分野への拡販のみならず、今後の東洋炭素グループの中国展開に様々な拡がりをもたらすものと期待しております。

嘉祥東洋炭素のターゲット分野の中でも特に太陽電池用途については、世界的な環境意識の高まりを受けて中国国内における市場は急速に拡大しており、世界の生産基地として今後のさらなる成長と品質の高度化が見込まれております。この高まるニーズに呼応するべく、同社は競合他社に先駆けて当社グループが得意とする高品質かつ高付加価値なキー部材を供給することにより、特に中国中・北部をカバーする中核拠点として極めて重要な役割を果たすものと期待しております。同社董事長の近藤尚孝（東洋炭素 専務取締役）は、このたびの開業に際し次のように述べております。

『東洋炭素グループにとって嘉祥東洋炭素は中国の単なる一地域の拠点ではなく、加速するグローバル展開の重点戦略拠点として、大きな可能性と拡がりを持っていると確信しています。』

東洋炭素グループは、10年以上にわたり上海市近郊に特殊黒鉛製品およびモーター用ブラシ製品を主とする3社の事業拠点を展開することにより、既に中国において有力なカーボンメーカーとしての地位を築き上げ、高い信頼と評価を得て参りました。このたびの嘉祥東洋炭素の本格事業展開により、伸び行く中国市場において圧倒的な優位性を確固たるものとするとともに、今後は中国での競争力をグループとして有機的に活用することも視野に、グローバル展開のさらなる加速を図って参る所存です。

【嘉祥東洋炭素有限公司の概要】

1. 社名 : 嘉祥東洋炭素有限公司
(Jiexiang Toyo Tanso Co.,Ltd.)
2. 所在地 : 中国山東省濟寧市嘉祥県
3. 代表者 : 董事長 近藤尚孝 (東洋炭素 専務取締役)
4. 事業内容 : 黒鉛・炭素製品および関連製品の製造・販売



本件に関するお問合せ先

東洋炭素株式会社
広報・IR担当 小嶋・前田
TEL : 06-6473-7912